

館長だより

山形県産業科学館

平成28年10月15日第63号

発行 館長 大津 清

「空飛ぶ発明の大集合！！」大好評

去る平成28年9月25日（日）に13:00開始、14:30開始の2回にわたり山形県産業科学館2階フリースペースでワクワク実験倶楽部サイエンスショー「空飛ぶ発明の大集合！！」が開催されました。

講師はサイエンスインストラクターの有路宏司先生です。各回40分を超える実演時間でした。

人間は空を飛ぶために、いろいろな発明をしてきました。それらの発明をクイズと実験で楽しく学ぶことができました。なるほどびっくりのサイエンスショーでした。

講師の先生、参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

これからも、楽しみながら、科学やものづくりを体験できるイベントを実施してまいります。

ぜひ、お越しください。



米沢少年少女発明クラブのイベントがありました

去る平成28年9月17日（土）10:30～15:00に山形県産業科学館4階発明工房において米沢少年少女発明クラブ（鈴木孝制事務局長）の協賛イベントがありました。

内容は「ベニヤ板とラミネート加工」というタイトルで、実験とものづくり体験が行われました。身近なベニヤ板や荷造りひも、熱を必要としないラミネートフィルムなどがいろいろ工夫されて、アイデアがつまっていることがわかり、創意工夫の大切さを学びました。参加者は、26名の子どもたちと保護者の皆さんでした。

米沢少年少女発明クラブの皆さん、ありがとうございました。



株式会社シェルター企業ブースが「木の動物園」としてリニューアルしました

去る平成28年10月12日（水）より3階に設置している企業ブース「株式会社シェルター」が「木の動物園」としてリニューアルしました。

ブースは、チェーンソーアートの栗田広行氏とのコラボレーションで、木造による「木の動物園」を再現して、木の良さを五感により体感できることが特徴です。ライオン、子どものライオン、ヒヒとミーアキャット、いずれも素晴らしいです。感動しました。森の音やライオンの声も流れます。ぜひ、皆さんご覧ください。



・事実の集積が科学ではないことは、石の集積が家ではないのと同じだ。

アンリ・ポアンカレ
(科学技術振興機構「サイエンスチャンネル」より)

アンリ・ポアンカレ（1854-1912）は、フランスの数学者です。物理学や天文学などの重要な基本原理を打ち立てました。1904年のポアンカレ予想でも有名です。この問題は約100年間未解決問題であったが2002年になってペレルマンが証明しました。これには、賞金100万ドルがかけられていたが、受け取りを断りました。